



志村学園

夏、本番

校長 並木 信治



入梅し、じめじめと蒸し暑い日々が続いています。空模様は不安定ですが、校門から校舎にかけて生徒が植えたひまわりは力強く成長し、輝くように咲き誇っています。

子供たちが心待ちにする夏休みまで、残すところあと2週間あまりとなりました。今年は都立学校での熱中症事案が数多く発生し、注意深く教育活動を進めてまいりましたが、各御家庭の御協力もあり、これまでのところ心配な状況は発生しておりません。

また、感染症につきましても、数名の罹患者はありましたが、校内で拡大することはありませんでした。引き続き、十分に留意して教育活動を進めて参ります。

6月には、就業技術科の陸上競技記録会、肢体不自由教育部門の小6および中3の修学旅行といった大きな行事が無事に開催されたほか、水泳指導も開始されました。様々な制約が無くなる中、感染症と共存する「新たな日常」における教育活動の在り方を模索しながらではありますが、これからも一つ一つの取組を丁寧に実施していきたいと思っております。

先日、例年実施しております、就業技術科の生徒による都庁広場花壇の制作が行われました。本校の

他にも、複数の就業技術科、農業系高校が取り組んでおり、広場を訪れる都民や観光客の皆さんに楽しんでいただいております。お時間がありましたら、是非足を運んでいただければ幸いです。

いよいよ、夏本番です。新型コロナウイルス感染症の再拡大も懸念されておりますので、それぞれが十分な自覚と責任ある行動をとりつつも、楽しく意義深い日々となるよう、願っています。

今後も引き続き、教育活動への御理解、御協力をお願いいたします。



障害者スポーツ大会結果

第24回東京都障害者スポーツ大会が、6月3日（土）、4日（日）に各会場にて行われました。

一生懸命取り組み、素晴らしい成績を収めた部活動、悔しい思いをした部活動、様々ありましたが、とても貴重な経験となりました。

サッカー部、バレーボール部の結果です。

サッカー部	敗退
男子バレーボール部	敗退
女子バレーボール部	準優勝

学科説明会がスタートしました

相談支援部主任 分部 実香

今年度の学科説明会が6月8日(木)から開催されました。昨年度より始まりました、介護・コミュニケーションコースの3年生生徒による来校者の方の御案内(アテンド)が、今年も引き続き行われました。生徒たちは、お客様への言葉掛けや姿勢、御案内の仕方、心構えなど練習を重ねて本番に臨みました。初日はどの生徒も大変緊張していましたが、当日の生徒たちの様子に「一生懸命さが伝わり、とてもよかった」などの御意見をいただきました。これからの成長が楽しみです。

学科説明会の中で職業に関する教科のコース紹介も生徒たちが取り組んでいます。8日は流通・都市農園芸サービスコース、15日は食品加工コースの3年生が紹介をしました。聞き取りやすい声で、わかりやすく発表でき、3年生の頼もしさを感じました。校内案内のときには、生徒たちが、コースごとに工夫された紹介を行い、「生徒さんたちがしっかりとしていました」「突然の質問にも上手に答えていました」など、参加された方々の感想が聞かれました。

校内のきれいさはいつも評判にあがりますが、参加者の方々が注目したのは、在校生の気持ちのよい挨拶、作業している様子、発表時の様子などです。日頃から取り組んでいるからこそ、自然にでてくる表情や態度は何よりも来校する方々に響くのかもしれません。今後も志村学園の良さをお伝えしていきたいと思ひます。



陸上競技記録会



保健体育科教科主任 高野 恭平

(夢の島に歓声が戻ってきました！！)

6月6日(火)、江東区夢の島競技場にてちょうど良いコンディションの中、「陸上競技記録会」が行われました。保護者の皆様には、たくさんの声援と拍手をいただき本当に感謝いたします。子どもたちの「応援される」という経験はコロナ禍には、なかなか見られない光景でした。いつも以上に張り切って好記録を出す生徒、一緒に走った生徒同士で健闘を称えあう生徒など、仲間や大人たちにも「応援される」ということがとても力になるという成功体験を積めたことと思ひます。

短い準備期間の中、生徒たちはリレーの練習も含めて本当に一生懸命取り組んでいたと思ひます。失敗から学ぶことの大切さ、成功から生まれる「次も頑張ろう」という自信、自分の強みや課題を把握して次に繋げる努力について、学校生活を通じて取り組んでいってほしいです。

御家庭でも是非、行事についての振り返りをしていただき、お子様の成長を見守っていただきたいと思います。御協力よろしくお願ひいたします。

